



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだより

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2018

12

No. 753



ここにも投げて～っ!こっちこっち～っ!
吉敷ふるさとまつり もちまき



可愛さ満点!ステージ発表も大盛況
吉敷ふるさとまつり キッズダンス



子ども未来の実行委員
吉敷ふるさとまつり 子ども会出店

CONTENTS

インフォメーション..... 2

今月の吉敷人..... 3

【トピックス①】

広報紙「ふるさとだより よしき」に
新コーナー「吉敷さんぽ」スタート..... 4

【吉敷さんぽ①】

維新百年記念公園..... 4

【トピックス②】

「よしきフォトカレンダー」を製作
フォトコン応募作品を活用..... 5

【トピックス③】

「わくわくサツマイモ食堂」開店
秋の味覚で世代・地域間交流..... 5

レポート..... 6

【シリーズ歴史①】

吉敷とホテル(その3)..... 7

イベントカレンダー..... 8

かけはし..... 8 よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,767(前月比 +17) 【世帯数】6,264(前月比 +13) 平成30年11月1日現在



イ・ン・フ・ォ・メ・ー・バ・ン

クリスマスオーナメントづくり

メリークリスマスー今年もクリスマス
のシーズンが近づいてきました。

一緒にサンタクロースやリースのク
リスマスオーナメントを作って、モミ
の木を飾りませんか。

【とき】12月8日(土)10時～11時30分

【場所】地域交流センター 講座室

【講師】佐々木範子氏(佐畑)

【対象】小学生20名(先着順)

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-9222-3915



お餅つきと豚汁大会

石臼すを使っての本格的なお餅つきを
やります！

持ち寄った野菜をふんだんに使った
あったかい豚汁で、今年の寒さを吹き飛
ばしましょう！

【とき】12月22日(土)10時～12時

【場所】地域交流センター 調理実習室

【対象】30名(先着順)

【参加費】300円(2歳以下無料)

【準備】豚汁に入れる野菜、箸、お椀
コップ

【主催】こどもステーション山口

【共催・申込】地域交流センター

☎083-9222-3915



しめなわ飾りづくり

年末年始の風物詩といえば「しめな
わ」ですよね。みんなで本格的なオリ
ジナルしめなわを作りませんか。

しめなわに関するお話や、羽子板や
コマまわしなどの昔遊びも体験できま
すよ！一緒に楽しく過ごしましょう！

【とき】12月28日(金)10時～12時

【場所】地域交流センター 講堂

【講師】難波未佐男氏(中尾西)

【対象】小学生30名(先着順)

【準備】飾りを持ち帰るための袋

【申込】地域交流センター

☎083-9222-3915



放課後児童クラブ(もみじ学級) 入級児童募集のお知らせ

もみじ学級では、下校後の留守家
庭の児童を保護者などに代わって、安
全な環境で、健全な遊びや生活指導
をしています。

平成31年4月からの入級を希望
されるお子様を持つ保護者の方は、
次のとおりお申し込みください。申込
書は12月15日からお渡しできます。

【募集定員】もみじ学級60名・もみじ
第2学級56名

【対象児童】小学1～6年生

【開級時間】月曜日から金曜日までは、
放課後から18時まで

土曜日は、8時30分から18時まで(8
時から8時30分までは延長保育)

※17時から集団下級となりますが、18
時までの保育を希望される方につて
は、保護者のお迎えを条件とします。

※日曜日と祝日は除きます。

【申込書類】地区社会福祉協議会・
もみじ学級に設置

【申込方法】郵送または持参

地区社会福祉協議会(〒753-
0816 山口市吉敷佐畑丁目4番
1号 吉敷地域交流センター内)

(平日8時30分～17時15分)

【申込締切】1月15日(火)必着

【問い合わせ】地区社会福祉協議会

☎083-9222-3344

もみじ学級
☎083-9322-3280

春の七草がゆ

お正月料理で疲れた胃袋を、やさしい七草がゆでいやすませんか。フーフーしながらみんなで暖まりましょう。

【とき】1月7日(月)10時30分～13時

【場所】地域交流センター 研修室

【申込】不要

【講師】食生活改善推進員

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-3915



母子相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

【とき】1月9日(水)13時30分～14時30分

【受付時間】

【場所】地域交流センター 和室

【申込】不要

【準備】母子健康手帳

【問い合わせ】子育て保健課

☎083-922-17085

市成人式

来年も成人式が開催されます。

【とき】1月13日(日)13時40分～

【場所】市民会館 大ホール

【写真撮影】14時50分(大ホール)

※時間は前後する場合がありますので、お早めにお越しください。

※山口市に住居登録がない方には案内状が届きませんので、参加を希望される場合は、市社会教育課までお問い合わせください。

【申込・問い合わせ】市社会教育課

☎083-934-2865



地域交流センター新刊図書案内

・こねてのぼして

(ヨシタケシンスケ)

・沈黙のパレード

(東野 圭吾)

・ぼくはいつたいたなんやねん

(岡田 よしたか)

・またもや山田全自動でござる

(山田全自動)

・42本のローソク

(塚本 やすし)

よしきびと 今月の吉敷人 No. 050

やまだ みのる
山田 稔 さん (57)

山口県立山口博物館 学芸課長



山田稔氏は、昭和59年に県職員に採用され、文書館を皮切りに山口博物館、教育庁文化課、県史編さん室に配属となり、山口県の歴史に関し、幅広い知識と経験を有しておられます。

今年は、山口県立美術館における明治150年記念特別展「激動の幕末長州藩主 毛利敬親」を企画・監修されました。

明るくて親しみやすい人で、吉敷の歴史を掘り起こすため、古文書入門講座を開催したいと相談すると、快く講師を引き受けていただきました。

また、今年の2月に開催した吉敷ゆかりの歴史の道「肥中街道」散策バスツアーでは、同乗し、史跡の解説を行っていただきました。

12月9日(日)に開催する「吉敷と四境戦争」芸州口の戦い散策バスツアーにおいても講師をお願いしています。ユーモアを交え、分かりやすく解説してくださる課長さんです。(広報委員:横山)

昭和36年、宇部市生まれ。上東在住。妻と暮らす。趣味はバイクと模型の収集で、模型はアニメキャラクターから自動車、バイク、鉄道車両、飛行機にいたるまで、幅広く収集されています。

よしきびと 今月の吉敷人 No. 048

まつなが としゆき あき こ
松永 敏行 (50) 明子 (50) 夫婦

Iターン吉敷人



長く空き家となっていた祖父母の家に昨年移住し、今年から夫婦で整体院を営んでいます。

自然豊かな吉敷地域で、皆様に愛されるお店にしたいと思っていますので、よろしくお願いします。

ともに横浜市生まれ。吉敷に移住し「整体庵 結び」を開業。上東在住。

よしきびと 今月の吉敷人 No. 049

かわもと ちさと
河本 千慧 ちゃん (11ヶ月)

赤ちゃん



いつもニコニコでごきげんな子です。

お姉ちゃんは離乳食で悩みましたが、妹はよく食べてくれます。歩きだしたら、姉妹仲良くお外で遊ぶのが楽しみです!

一慶さん、郁葵さんの次女。長女との姉妹。上東在住。



広報紙「ふるさとだよりよしき」に 新コーナー「吉敷さんぽ」スタート

吉敷は、北部には東鳳凰山や西鳳凰山が連なり、中心部には桜やホタルの名所である吉敷川が流れるなど、自然豊かな地域です。

文化面においても、大内氏の国指定史跡「凌雲寺跡」や、幕末・明治維新に関する多くの史跡があります。

地域散策ガイドブック

「吉敷さんぽ」好評です

吉敷の自然や文化を、住民の皆さんに知っていただくため、平成29年3月に「吉敷さんぽ」を刊行しました。現在は、吉敷さんぽを活用した地域散策講座や、散策バスツアーなどにも取り組んでいます。

吉敷さんぽは、好評をいただき一時在庫がなくなりましたが、現在は増刷してお求めいただけます。希望者に印刷費の一部(500円)を負担していただき提供します。



吉敷さんぽ

地域散策のための案内看板 「散策マップよしき」設置

この度、地域交流センター駐車場の一角に鳥瞰図を設置しました。吉敷さんぽや散策マップよしきを活用して、住民の皆さんに広く吉敷を散策していただきたいと思います。



散策マップよしき

散策スポットを紹介 「吉敷さんぽ」連載開始

吉敷さんぽに掲載している散策スポットを、最新の情報なども織り込みながら紹介していきます。

初回は「維新百年記念公園」です。

問い合わせ「文化振興協議会」
083-922-3344



維新百年記念公園

維新百年記念公園は、明治100年を記念して国が全国10箇所指定した都市公園の一つで、昭和48年に開園されました。

陸上競技場は、県内唯一の日本陸上競技連盟第一種公認陸上競技場で、今年は6月に「日本陸上競技選手権大会」が開催されました。

サッカーJ2リーグのレノファ山口のホームグラウンドでもあり、多くの人が訪れています。

陸上競技場の外周は、ジョギングコースになっており、一周が1kmで、ス

タート地点に大きなデジタル時計があります。

北側には、子どもたちの遊具やいいの水広場が設置されており、休日には家族連れで賑わいます。

43.5haの園内には、150種8万本の樹木が植えられています。色々な鳥の観察もできます。2kmと3kmのウォーキングコースも設けられています。

園内の紅葉はそろそろ終わる頃ですが、公園のシンボルになっているメタセコイア並木は、これから紅葉の見頃を迎えます。



いいの水広場

ボート池には、ユーラシア大陸の寒帯地域から飛来してきた渡り鳥のヒドリガモが群れをなして泳いでいます。

木崎川やボート池では、空飛ぶ宝石として親しまれているカワセミを観察することができます。

せせらぎ護岸では、モズ、アトリ、エナガ、シジュウカラなどの野鳥が観察できます。

四季折々の風景をジョギングやウォーキングを行いながら楽しみましょう。



メタセコイア並木



「よしきフォトカレンダー」を製作 フォトコン応募作品を活用

今年度、初めて開催した「よしきフォトコンテスト」には、200作品を超える応募をいただきました。

カレンダーで吉敷を見て知って イベントや交流の場を紹介

フォトコン応募作品などを活用して、吉敷で開催されているイベントや交流の場を広く紹介するため、「よしきフォトカレンダー」を製作します。

カレンダーは、希望される方に印刷費の一部(200円)を負担していただき、先着順で提供します。ご自宅の玄関やお店に飾っていただき、ご家族やお客様との話題づくりに活用しませんか。また、地区社会福祉協議会により、一人暮らし高齢者などで「ふれあい給食」利用者に、無料でお届けします。



フォトカレンダー(イメージ)

皆さんもぜひお求めください
遠くのご家族へも発送します

カレンダーを見ることで、今まで知らなかった吉敷で開催されているイベントを知ったり、地域を散策してみる機会になればと思います。

また、吉敷を離れて暮らすご家族や同窓生へ、カレンダーを送ってあげませんか。ふるさと吉敷へ思いを馳せたり、昔の光景を思い出すきっかけになるかもしれません。

仕様 紙製、B3、13枚、2019年提供 12月13日(木) (先着順)
費用 200円(送料は別途500円)
問い合わせ よしきフォトコンテスト実行委員会 (地域づくり協議会内)
☎083-922-1334



「わくわくサツマイモ食堂」開店 秋の味覚で世代・地域間交流

「吉敷にいて吉敷をもっと楽しもう」をコンセプトに始まった「YOSHIIKI わくわくファームらんど」。

11月18日(日)、第1期受講生の最終イベントであるサツマイモ掘りとおもてなし食堂体験を「1日限定!! わくわくサツマイモ食堂」として、盛大に開催しました。

サツマイモでフルコース70食 地域の協力者も招いて大交流会

食堂では、実行委員の女性メンバーが企画・考案したサツマイモ料理70食分を、受講生とともに調理しました。さらに、地域の協力者や受講生が招待した知人、友人らに振舞い、食事を囲みながら、世代の垣根を越えて大いに交流ができました。



バイキング方式の食堂

我がサツマイモの成長やいかに!?

6月の苗植え以降、これまで大切に育ててきた「安納芋」や「紅はるか」を一齐に収穫しました。

受講生で年長の千住萌々香ちゃん、大きなサツマイモを手に入れた「でっかいサツマイモがたくさん! 全部食べたいっ!」と喜んでました。



千住萌々香ちゃん

協力者への感謝とともに第2期へ

第1期を無事終えた小川賢浩らんど長は、「多くの協力者の方に感謝しながら、新たな現役世代の有志も巻き込み、第2期の準備を進めていきます」と意気込んでいます。



小川賢浩らんど長

レポート

ちびっ子たちが元気いっぱい☆

10月26日(金)、「ちびっこ運動会」が、母子保健推進員、つどいの広場「楽楽楽」の共催で開催されました。まさに元気なちびっ子のオリンピック。ちびっ子向けの楽しい競技を、母推さんや楽楽楽のスタッフさんたちが考えています。



運動会では、孫の姿を見にくるおじいちゃんやおばあちゃんの姿も見受けられ、会場全体がほんわかムードで楽しさでいっぱいでした。

なかには、大きなトンネルを見て泣いてしまう子どももいましたが、大好きなお父さん、お母さんと一緒に一生懸命がんばりましたよ。来年も元気いっぱい楽しめようね！



来年もMVPを目指そうっ！

10月28日(日)、晴天のもと、維新公園ちよるる広場で「親睦ソフトボール大会」を開催しました。

今年度の大会は、各町内会から4チームと、例年より少ないチーム数でしたが、体育委員さんの奮闘により、参加者数は多く、表情はやる気に満ちあふれていました。次々に生まれる好プレイ、珍プレイを楽しんでいましたよ。



激戦の結果、優勝は赤田町内会が勝ち取りました。今年から、良城商工振興会の協賛をいただき、各チームにおけるMVPの表彰を行いました。

赤田町内会のMVPに選ばれた松下功夫さんは「他に柵越えのホームランを打った人もいたのに僕でいいの？」と控えめなコメント。松下さんの優しい人柄がにじみ出ていましたよ！



秋はやっぱり芋ほりですね！

11月3日(土・祝)、つどいの広場「楽楽楽」で、「ららの秋祭り」が開催されました。

秋祭りでは、楽楽楽の畑で育てた落花生とサツマイモを、みんなで泥まみれになりながら、一生懸命収穫しました。小さくて可愛いお芋さんや、大きくて立派なお芋さんに、子どもたちは大はしゃぎ。笑い声が絶えない、楽しい収穫体験になりました。



収穫後、楽楽楽のスタッフが愛情を込めて作ったサツマイモご飯のおにぎりとかかし芋を、みんなで食べました。この日は天気も良く、ポカポカ陽気で食べるご飯はとておいしく、みんな満足顔で満腹になりました。

収穫体験以外にも、絵本の読み聞かせやみんなでリズム体操を踊ったりと、楽しい時間を過ごせましたよ。



花博の後も花いっぱい♪

11月15日(木)、「秋の花壇講座」を開催しました。

吉敷では名物講師と言っても過言ではない多々良造園の吹上笑美氏を講師に、土作りの方法や花の特性について学びました。

講座では、11月4日に無事閉幕した「山口ゆめ花博」の「女性造園師の造る庭」のお話も聞かれ、参加者も喜んでいました。



この花壇講座は、一般参加だけではなく、子ども会の担当者も参加します。担当者は、この講座を受けた後、各町内会・自治会にある子ども会花壇づくりに奮闘され、毎年、素晴らしい花壇がつくられます。

今年、中村子ども会では、鴻南中創作活動部とも連携し、取り組まれました。ぜひ見学してみてください。



恒例の「吉敷ふるさとまつり」開催!!

平成最後の文化祭が大盛況!!

11月11日(日)、晴天のもと、「第43回吉敷ふるさとまつり」を開催しました。今年も天候に恵まれ、11月であるにもかかわらず、前日準備から汗をかき、地域の皆さんと一丸となって盛り上がった、平成最後のにぎやかな祭りになりました。



豊かな文化の薫り 展示団体の力作

お祭りでは、地域交流センター屋内会場で、文化系の定期利用団体が展示や体験コーナーを企画し、伝統や文化をより身近に感じることができました。

活け花体験やお煎茶接待など、参加した方々にとって、普段なかなか体験することのない貴重な機会になりました。

「吉敷毛利と幕末・明治維新」パネルも好評でした。



今年もグルメに舌鼓♡

お祭りの楽しみの一つは、やっぱりグルメ。今年も鮎の塩焼きやコロツケ、焼き鳥、カレーライス、名物鯛焼き、肉うどんなど、参加者の胃袋を大いに喜ばせました。

豪華景品が用意された輪投げやくじ引きも大好評。フリーマーケットでは自転車もすぐに売れていましたよ!



フォトコン写真教室も同時開催

ふるさと祭りでは、カメラ初心者を対象とした写真教室も同時開催。

動きのある被写体には連写モードを使用するなど、上手な写真の撮り方を学びました。

参加者は、祭りの会場で写真を撮っては講師にアドバイスを求めながら、この日のベストショットを「よしきフォトコンテスト」に応募しました。



シリーズ



11

吉敷とホタル(その3)

「ホタルを育む会」は、ふるさとづくり推進協議会の部会に所属していた。主な活動は、成虫の採取、水苔やカワニナの採集のほか、生育場所の維持管理、「ホタル放流の集い」の実施がある。

現在のホタルを育む会は、地域づくり協議会を中心に組織され、第23回となる今年のホタル放流の集いは、良城小学校児童や地域住民のほか、市文化財保護課職員の出席も得て開催され、約20,000匹の幼虫を吉敷川に放流した。

さて、ホタルを育む会の特筆すべき活動は、「ホタル塚」の移転運動である。

良城橋の西側にあるホタル塚は、以前、湯田大橋の袂にあつた。これは、祇園の歌で知られる歌人吉井勇の歌碑で、平成10年に移転が実現した。



ホタル塚

昭和30年、知人の湯田の山水園主中野仁義の招待で山口を訪れた吉井勇が、湯田大橋のホタルを鑑賞した。ちょうどホタルが最盛期であり、吉井勇が「これは素晴らしい。山口でもホタル塚を建てては」と言って京都に帰っていった。

この年は、山口のホタルが昭和10年に天然記念物に指定された20周年にあたり、その記念行事として「うつくしき 蛍の群れのかげやき」をこのうつくし世の光ともかな」という吉井勇の歌碑を湯田大橋に建立したものである。

このホタル塚は、偉いホタルの一生を哀れんで、短命であればあるだけ美しいもので、誰もが愛撫する心を持つことを願って歌われたものと聞く。この歌碑の石は、もちろん吉敷川の上流から運ばれたものである。

その後、ホタル塚の管理者もなく、放置されて雑草に覆われたままであった。

ホタルを育む会では、ホタルを育む活動の意識づけ、シンボルに考え移転運動に取り組んだのである。(終)

1 土	
2 日	
3 月	●あいさつの日 ●吉敷ベタンク同好会練習 8:30～
4 火	
5 水	
6 木	●町内会長会 18:30～
7 金	●親子クリスマス会 10:00～11:30
8 土	●クリスマスオーナメントづくり 10:00～11:30 P.2
9 日	●荻州口の戦い散策バスツアー 8:00～17:30
10 月	●ひよっこくらぶ 10:00～12:00
11 火	●地域づくり協議会運営委員会 18:30～
12 水	
13 木	
14 金	●母子相談 13:00～14:30(受付時間)
15 土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00
16 日	●親睦ソフトバレーボール大会 8:30～13:00
17 月	●吉敷ベタンク同好会練習 8:30～ ●広報委員会 17:00～
18 火	
19 水	●年末大掃除 避難・消火訓練 13:50～16:00
20 木	●ふれあい給食

21 金	
22 土	●お餅つきと豚汁大会 10:00～12:00 P.2
23 祝	
24 休	
25 火	●YKB会(吉敷交流勉強会) 9:00～10:30 ●消防団年末夜警 19:00～23:00
26 水	●YKB会(吉敷交流勉強会) 9:00～10:30 ●消防団年末夜警 19:00～23:00
27 木	
28 金	●しめなわ飾りづくり 10:00～12:00 P.2
29 土	
30 日	
31 月	

1月のおもなイベント

6 日	市消防出初式
7 月	春の七草がゆ 10:30～13:00
9 水	母子相談 13:30～14:30(受付時間)
13 日	市成人式 13:40～
14 祝	子ども会どんと焼き 9:00～
15 火	あいさつの日
17 木	ふれあい給食
20 日	市駅伝競走大会 9:30～
24 木	ひよっこくらぶ 10:00～12:00

「認知症予防には？」

縁があって、認知症のある方がいらつしやる介護施設で仕事をすることになりました。

以前、祖母と母の介護経験はありましたが、仕事として他人様の介護をするというのはなかなか大変です。懸命に仕事をしておられる職員さんには、本当に頭が下がる思いです。

私の在宅介護は、たまたま短期間で家族に認知症の症状はありませんでしたが、認知症のある家族を在宅介護するのは辛いことだと思います。施設に家族を預けて負担を減らすことは、決して悪いことではないし、それにより家族に温かく接することができるようなら、これも一つの方法かもしれません。

誰しも、認知症なんかにならず、施設に入ることなく、最後まで自宅で自由に暮らしたいですね。

私は、穏やかに生活するためには、ご近所づきあいや地域とのかかわりが、大事であると思っています。心の余裕には、何か趣味を持つとか、たくさんの友人と楽しく遊ぶとか？

皆さんも、地域の行事や趣味のサークル、サロンに出かけてください。人を癒したり癒されたり、助け合えるのは、結局人同士だと思っから。

広報委員 上利典子

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト

<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

